



下北教育事務所
QRコード

社会教育だより「かけ橋」はバックナンバーも含めて下北教育事務所のホームページでご覧になれます。

報告

今月号では7～9月に行った3つの事業・研修会を紹介します！

若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業 ～考え、学び、輝く未来へつなげるキャリアプランニング講座～

若者世代の女性を対象として、仲間たちと学び、考え、課題を共有することで、自己肯定感を高め、「働く」という自己実現にむけ意欲的にチャレンジし、就労につなげることを目的とした講座が7月から（11月まで5回）下北文化会館で始まりました。



講義・演習

7/17 (金)「キャリアの棚卸で“自己発見”」

9/ 8 (火)「自分の強みを見つけて、次のステップに生かそう！」

講師

一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと

代表理事 小山内 世喜子 氏



【講師から】

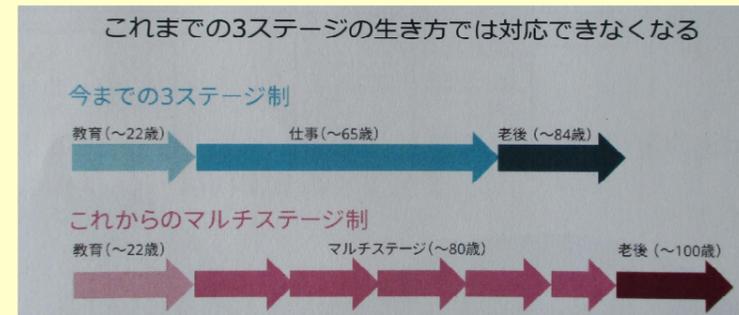
- 人生100年時代。職業活動と社会活動を通して、自分を成長させ、行きたい方向に自分を持っていく力、切り拓く力を習得するために、
 - 自分がこうしたい+社会の構造+自分の資源（家族や友人、情報源や資金の手当先など）
 - ポジティブに（時間やお金がないから、力不足だからなどの前提にとらわれない）
 - 「ないからできないのではなく、こうすればできる」



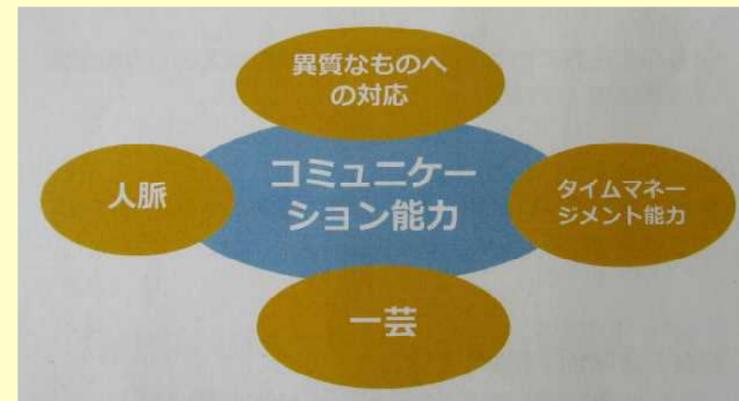
「どう生きるか」自分らしい働き方・生き方を見つける

2 ライフシフト

- ・「3ステージ」から「マルチステージ」へ
- ・「長時間労働」から「長期間労働」へ
- ・「会社中心の人生」から「自分中心の人生」へ



3 今、求められている5つの能力



4 自分らしく生きるための応援隊を増やすには

- ・求める前にまず与えよ
- ・人脈は生もの
- ・人脈は一日してならず
- ・卵は一つのかごにもるな
- ・恩は売れるときに売れ、しかし買い戻せるとは限らない



【参加者の声】

- ・軽い気持ちで参加してみましたが、頷ける話がとても多く、楽しい時間でした。
- ・先生や他の方の経験を聞くことが、とても貴重な体験でした。
- ・自分の強みを考えたことがなかったので、よい機会になりました。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 (地域課題の解決) 佐井村実践事業 ～佐井小学校『参観日カフェ(交流・相談会)』～

県教育委員会の「社会教育を核とする地域ネットワーク促進事業」の一環として、7月7日(火)佐井小学校で今年度1回目の参観日カフェが行われました。これは、学校・家庭・地域の連携・協働による教育活動に、組織的・継続的に取り組んでいくため、子育て経験者や児童委員と保護者をつなぎ、地域全体で子どもを育てるネットワークづくりを目的としています。

当日は、お茶を飲みながら、子育てに関する悩み相談や親同士の交流が図られ、和やかな雰囲気になっていました。



学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修



講義・演習

「小さな気づきが未来を変える」

～あなたの物語を待つ子どもたちがいる～

講師

NPO法人未来図書館（盛岡市）

主任コーディネーター 恒川 かおり 氏

8月4日(火)、Web会議システム「ZOOM」を使用した標記研修会を実施しました。

下北から参加した11名は、弘前市で行われている講義の様子を、それぞれの場所からパソコンやスマートフォンを通して受講しました。新しい研修スタイルに戸惑いながらも、スムーズに受講できたようです。

研修内容の概要が、青森県総合社会教育センターのホームページに掲載されておりますので、その他の生涯学習関連の情報と合わせてご覧ください。